

フルオピコリド・ベンチアバリカルブイソプロピル水和剤 ジャストフィットフロアブル	取扱メーカー： クミカ、バイエル 原体メーカー： バイエル、クミカ
成分： フルオピコリド〔アシルピコリド系〕……………33.0% ベンチアバリカルブイソプロピル〔アミノ酸アミドカーバメート系〕…12.0%	性状： 類白色水和性粘稠懸濁液体 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

- 作用機作の違う2種類の有効成分の混合剤で、耐性菌発現のリスクが小さい。また、既存のフェニルアミド系、ストロビルリン系殺菌剤の耐性菌に対しても効果を発揮する。
- 予防効果に優れ、一部の病害には治療効果も示す。
- 優れた浸達性と浸透移行性を有する。
- 残効性と耐雨性に優れる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- べと病の発生前～発生始期に予防的に散布する。
- 感染直後であれば病斑拡大の阻止効果が期待できる。

【薬効・薬害等の注意】……………

- あんずに対して薬害を生じるおそれがあるので、付近にある場合はかからないように注意する。

【安全対策上の注意】……………

- 無人航空機散布の際は、共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。
- 無人航空機による散布に使用する場合は次の注意事項を守る。
 - 散布は散布機種 of 散布基準に従って実施する。
 - 散布に当っては散布機種に適合した散布装置を使用する。
 - 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行う。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。



【適用と使用法】

作物名	適用病害名	希釈 倍数	10 a 当り 使用流量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	フルオピコリドを 含む農薬の総使用回数	ベンチアザリカルブ・アジンプロ ルを含む農薬の総使用回数
かんきつ	褐色腐敗病	5000 倍	200～700 ℓ	前日まで	3回 以内	散布	3回以内	3回以内
ぶ ど う				30日前 まで				
きゅうり			100～300 ℓ	前日まで				
はくさい				7日前まで				
レ タ ス 非結球レタス	べと病	500 倍	セル成型育苗トレイ1箱又はペーパーポット1冊（約30×60cm, 使用土壌約1.5～4ℓ）当り0.5ℓ	定植当日	1回	灌注	3回以内 （灌注は1回以内、散布は2回以内）	3回以内 （灌注は1回以内、散布は2回以内）
		5000 倍	100～300 ℓ	前日まで	2回 以内	散布		
	白色疫病	3000 倍			7日前まで		3回 以内	無人航空機による散布
たまねぎ	べと病	24倍	1.6 ℓ					